

(介護予防)

新型コロナウイルス感染から、自分を守り、参加者を守りましょう！ 教室を開催する意義を参加者と共有し、楽しみましょう！

■ 自身の体調管理に努めましょう。

体調不良(発熱・風邪症状・倦怠感・呼吸困難など)がある場合は交代する。

■ 講話プログラムを検討しましょう。

歌や早口言葉など、発声を伴うものは極力実施しない。

口腔体操などでも参加者はマスクを外さない。

換気・水分補給のタイミングを入れる。

■ 事前に会場責任者と連絡をとり、会場の感染対策を確認しましょう。

【推奨】

講話者と参加者との距離は2 m離す様にする。

参加者同士は対峙せず、間隔を空ける。

事前事後に全員が石鹸で手洗い、あるいはアルコール手指消毒ができる設備と動線を確認する。

常時(最低 30 分に 1 回)換気を行う。

講話プログラムを確認する。

広い会場では講話者専用のマイクを借りる。

終了後は会場内をアルコール・次亜塩素酸ナトリウム溶液等で清拭する。

参加者には自宅で検温し、体調不良者は欠席いただく。

*** 事前連絡の時点で感染対策上懸念がある場合は、東衛会に相談する。**

■ 当日の感染対策を確認し、励行しましょう。

会場に入る前に検温し、体調不良者はお帰りいただく。

事前事後の手洗い(もしくはアルコール消毒)を全員で徹底し、不要なところは触れない。

(講話者)

マスクを着用し、口もとを示したい場合はフェイスシールドを使う。

(参加者)

常時マスクを着用する。口腔体操などでも外さない。

水分補給は適宜行い、マスク着脱時はゴムひもをつかむ。

参加者同士で話さない。

筆記用具は持参する。

■ **今後につなげましょう。**

活動中に気になったことなどは、東衛会に報告する。

2020年8月 公益社団法人 東京都歯科衛生士会